教科:国 語 科目:現代文B

学習指導要領 足立新田高校 学力スタンダード ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にと 様々な文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕 方について考えたり、書き手の主張をとらえたりす らえ、その論理性を評価すること。 ることができる。また、文脈をとらえ、要旨を読み 取り要約することができる。 《具体的な設定例》 岩井克人「未来世代への責任」などで ・文章中のキーワードを指摘することができる。 ・各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取 ることができる。 ・文章中の指示語や接続詞を意識して読むことがで きる。 ・用いられている文体の効果や、語句の工夫、対比・ 比喩(ゆ)などの表現技法を指摘することができる。 ・具体例と意見を区別しながら、書き手の考えの強 調点をとらえることができる。 ・筆者の主張を中心に要約することができる。 イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心 登場人物を押さえ、行動や性格、情景などから心情 の変化をとらえることができる。また、作者ならで 情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。 はの表現を味わうことができる。 《具体的な設定例》 ・各場面での登場人物の言動や心情を読み取ること ができる。 ・比喩表現などから状況や心情をとらえることがで きる。 ・用いられている文体の効果や、語句の工夫、対比・ 比喩(ゆ)などの表現技法を指摘することができる。

教科:国 語 科目:現代文B

足立新田高校 学力スタンダード 学習指導要領 ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、 様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、批評を 自然などについて自分の考えを深めたり発展させ することで、自分の考えを深めたり、社会に目を向 たりすること。 けたり、さらに自分の考えを発展させることができ る。 《具体的な設定例》 重松清「タオル」などで ・様々な形態(文学的な文章・論理的な文章・実用 的な文章など)や、幅広い内容・分野(芸術・社会 学・自然科学など)の本や文章を読むことができる。 ・読んだ本や文章から、必要な情報を読み取り利用 することができる。 ・読んだ文章を批評することを通して、自分とは異 なるものの見方、感じ方、考え方に気付くことがで きる。 ・読んだ文章から深めた考えをもとに、様々な社会 現象に目を向け、考えを発展させることができる。 エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分 誰に向かって何のために書くのかを考え、題材や文 析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に 章の形態にふさわしい文体や語句を用いて書くこ とができる。また、論理の構成や展開の仕方につい 表現すること。 て知り、自分の考えをその根拠と結び付けて相手や 目的を意識した表現で文章にすることができる。 《具体的な設定例》 ・与えられた話題について、自分なりに相手や目的 に応じた材料を収集し、調べた内容を参考に自分の 考えを持つことができる ・常態と敬体を区別し、語句の重複など表記につい て注意することができる。 ・結論と本論を一致させた 1000 字程度の文章を書 くことができる。

教科:<u>国語</u>科目:現代文B

学習指導要領	足立新田高校 学力スタンダード
	・自分の論拠に合った事例や引用、具体例を使うことができる。
	・情景や人物、心情などを、読み手が理解しやすい ように描写することができる。
オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かに するとともに、文体や修辞などの表現上の特色をと らえ、自分の表現や推敲に役立てること。	語句、語彙の構造的な仕組みとしての成り立ちについてを知り、また、他の言語との比較から明らかになる表現の特色や、社会における言語の役割について基本的な事柄に気付き、活用することができる。また、文の成分や文章の構成、語句の意味、用法及び表記の仕方などについて的確に理解し、活用することができる。
	《具体的な設定例》 ・熟語の構成における主述関係や修飾、被修飾の関 係などを理解する。
	・和語、漢語、外来語の区別ができ、効果の違いを知る。
	・言語の主要な機能(認識、伝達、思考、想像など)を理解する。
	・標準な文について、文の成分(主語、述語、修飾 語など)を理解することができる。
	・標準な文章の段落構成(序論・本論・結論、起承転結など)を理解する。
	・標準な文章について、語句の意味・用法を理解する。

教科:<u>国 語</u> 科目:<u>現代文B</u>

別紙 1